

「地域創生推進プログラム」

地域社会で活躍できる知識・技術を身につける



地域社会に対する高く幅広い関心を持ち、そこにある様々な課題に立ち向かっていくための一般的な知識、デザインする力、実践力を養うことを目的に設定されたプログラムです。個々の学生自身の専門を背景にしつつ、地域との接点を持ちながら学びます。

具体的には、自らのキャリア形成への動機づけをはじめとし、地域の実情や課題の理解、それらを解決するための汎用的な思考や企画立案の方法、プロジェクトによる協働の方法、実務と接点のある講義やインターンシップによる現場の体験、関連する学部教育での専門性の修得という多層的なカリキュラムで編成されています。

定められた科目の単位を取得し、修了が認定されると修了認定証が発行されます。修了認定証は就職活動などに活用することができます。地域社会が抱える困難を直視し、課題を創造的に解決するための知識や技術を身につけ、社会で活躍することを期待します。

対象学生

地域学部、工学部、農学部、医学部保健学科看護学専攻に所属する全学生

注意：医学部医学科、生命科学科、保健学科検査技術科学専攻の学生に対するプログラムは、現時点で準備されていません。

世話教員

地域学部
多田憲一郎教授
(地域創造コース)

工学部
谷本圭志教授
(社会システム土木系学科)

農学部
木原奈穂子講師
(生命環境農学科)

医学部
深田美香教授
(保健学科看護学専攻)

登録手続

- ◆ 学年問わず年間を通じて随時受け付けを行っています。
※ 地域創生入門でプログラムのガイダンスを行いますので、ガイダンス受講後に登録するのが望ましいです。
- ◆ 地域価値創造研究教育機構HPから登録票・自己評価リストを入手しメールにて申請
※ 裏面に示す科目を既に修得済みの場合は、その単位数を総修得単位数に算入します。

履修指導

履修科目の選択に際しては上記世話教員から履修指導を受けてください。

所用単位数

地域学部、工学部、農学部学生の場合：10単位、20単位、30単位の3コース
医学部保健学科看護学専攻学生の場合：25単位
※ 詳細は裏面を参照してください。

修了認定

修了要件を満たした時点で随時認定を行い、修了認定書を発行します。

担当部署

鳥取大学地域価値創造研究教育機構

ホームページ：<https://www.core.tottori-u.ac.jp/>

連絡先・申請先メール：koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp

地域創生推進プログラム修了要件（地域学部、工学部、農学部、2022年度入学生用）

科目群	科目名（ ）内：単位数, []内：ポイント数	10単位コース	20単位コース	30単位コース
地域志向科目	<input type="checkbox"/> 地域創生入門(2)	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 鳥取を知る(2) <input type="checkbox"/> 鳥取砂丘学(2) <input type="checkbox"/> 鳥取の歴史(2) <input type="checkbox"/> 地域防災学(2) <input type="checkbox"/> 鳥取の海の幸を学ぶ(2) <input type="checkbox"/> 社会安全政策論～鳥取県警察における多様な取組～(2) <input type="checkbox"/> 「民藝」という美学～地域にひそむ新たな価値の発見～(2)	≥ 2	≥ 2	≥ 2
キャリア科目	<input type="checkbox"/> キャリア入門(2) ^{a)}	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 地域就業論(2) <input type="checkbox"/> ワークライフバランス論(1)	-	≥ 1	≥ 1
起業・ビジネス科目	<input type="checkbox"/> マーケティング基礎(1) <input type="checkbox"/> マーケティング実践(1) <input type="checkbox"/> 起業入門(1)	≥ 1	≥ 2	3
	<input type="checkbox"/> ソーシャルマーケティング論(2)〈地域学部専門科目〉 <input type="checkbox"/> 経済哲学(2) <input type="checkbox"/> ビジネスプラン入門(1) <input type="checkbox"/> 暮らしの経済・法律講座(2) <input type="checkbox"/> 経営システム論(2) <input type="checkbox"/> 経営戦略論(2)〈地域学部専門科目〉	-	≥ 2	≥ 6
	<input type="checkbox"/> 地域経済論(2) <input type="checkbox"/> 企業の法律(2)〈鳥取短期大学連携講座科目〉			
プロジェクト科目	<input type="checkbox"/> 起業とプロトタイピング(2) <input type="checkbox"/> 地方創生政策体験学習(2) <input type="checkbox"/> デザインプロジェクト(2) <input type="checkbox"/> とっとり暮らし早期体験学習(2)	≥ 1	≥ 2	≥ 2
インターンシップ	<input type="checkbox"/> 就業体験学習(2) <input type="checkbox"/> 地域協働型インターンシップ[2] <input type="checkbox"/> インターンシップや特別学外実習〈学部専門科目〉(県内企業、自治体・県内事業所) (1)+[1]	≥ 2 ^{b)}	≥ 2 ^{b)}	≥ 2 ^{b)}
地域学部専門科目 ^{c)}	地域創造コース <input type="checkbox"/> 地域振興論(2) <input type="checkbox"/> 地域資源創生論 ^{d)} (2) <input type="checkbox"/> コミュニティ創造支援論(2)			
	人間形成コース <input type="checkbox"/> 地域教育史(2) <input type="checkbox"/> 地域教育政策論(2) <input type="checkbox"/> 生涯学習論(2)			
	国際地域文化コース <input type="checkbox"/> 日本史概論(2) <input type="checkbox"/> 日本近代文学概論(2) <input type="checkbox"/> 歴史・文化遺産論(2) <input type="checkbox"/> 文化施設マネジメント論(2)			≥ 6
工学部専門科目 ^{c)}	社会システム土木系学科 <input type="checkbox"/> プロジェクトマネジメント(2) <input type="checkbox"/> 財務・会計学(2) <input type="checkbox"/> 都市・地域計画学(2) <input type="checkbox"/> 公共政策論Ⅱ(2) <input type="checkbox"/> 地方創生プロジェクト(2) ^{e)}	-	≥ 5	
	ものづくり教育実践センター <input type="checkbox"/> ものづくり実践プロジェクト(2) ^{f)}			
農学部専門科目 ^{c)}	生命環境農学科 <input type="checkbox"/> 6次産業化論(1) <input type="checkbox"/> 事業計画論(1) <input type="checkbox"/> 農業経営学Ⅱ(1) <input type="checkbox"/> 食料流通学概論(1) <input type="checkbox"/> 簿記論Ⅰ(1) <input type="checkbox"/> 簿記論Ⅱ(1) <input type="checkbox"/> 会計学(1) <input type="checkbox"/> マーケティング論(1) <input type="checkbox"/> 森林政策学(1) <input type="checkbox"/> 地形・地質学(1) <input type="checkbox"/> 流域地形学Ⅰ(1) <input type="checkbox"/> 流域地形学Ⅱ(1)			≥ 4
地域創生推進プログラムの修了に要する単位数合計		≥ 10	≥ 20	≥ 30

a) 地域学部の「キャリア入門」（1単位）を本プログラムでは2単位科目と見なします。

b) インターンシップの修得単位数は、単位数()とポイント数[]の和で評価します。

c) 他学部履修に際しては、必ず他学部履修に関する所定の手続きを行った上で履修してください。

d) 他学部からは5名まで受け入れ可能です。

e) 「地方創生政策体験学習（全学共通）」に加え、後期にプロジェクト学習をすることで「地方創生プロジェクト（専門科目）」として単位を認めます。（ただし、当プログラムの学生は「地方創生政策体験学習」を共通科目の単位として取得することはできません。）

f) 工学部機械物理系学科の場合は「実践プロジェクトⅠ,Ⅱ」（「Ⅰ,Ⅱ」はいずれも2単位、連続履修することが必要）に読み替えることとします。

※上記科目は2022年度入学生向けのもので、2021年度以前の入学生は入学年次のチラシに記載のある科目を受講してください。

ただし、本プログラムに新たな科目が追加された場合、入学年次のチラシに記載がなくても単位として認定します。

※履修において不明な点がある場合にはチラシ表面の世話教員に相談してください。

10単位コースでは地域社会の現状を知り、課題解決に向けた姿勢を学びます。また、よりアドバンストな20単位コース、30単位コースでは、地域社会が抱える困難を創造的に解決するために必要な知識、技術やマインドを醸成します。

まずは10単位コースの修了を目指し、その上で上位のコース（20、30単位コース）に挑戦していただくことを期待します。

地域創生推進プログラム修了要件（医学部保健学科看護学専攻コース、2022年度入学生用）

科目群		科目名（括弧内は単位数）
地域志向科目	必修	<input type="checkbox"/> 地域創生入門(2)
キャリア科目	必修	<input type="checkbox"/> キャリア入門(2) ^{a)}
	選択	<input type="checkbox"/> *くろさか春夏秋冬セミナー（正課外）(1)
インターンシップ	選択	<input type="checkbox"/> *地域協働型インターンシップ（正課外）(1) <input type="checkbox"/> *看護サマーセミナー（正課外）(1)
医学部専門科目	必修	<input type="checkbox"/> 健康生活支援実習(1) <input type="checkbox"/> ヘルスプロモーション実習(1) <input type="checkbox"/> 看護実践過程基盤実習：地域(1) <input type="checkbox"/> 老年看護学実習(2) <input type="checkbox"/> 母性家族看護学実習(2) <input type="checkbox"/> 小児家族看護学実習(2) <input type="checkbox"/> 精神看護学実習(2) <input type="checkbox"/> 地域・在宅看護学実習(2) <input type="checkbox"/> 公衆衛生看護学実習(4) <input type="checkbox"/> 包括的支援統合実習(3)
	選択	<input type="checkbox"/> *特別講義Ⅱ(1)

必修、選択合わせて25単位以上を取得してください。*のうち1つ以上選択してください。

a) 医学部の「キャリア入門」（1単位）を本プログラムでは2単位科目と見なします。